

福岡都市圏南部環境事業組合建設検討委員会
第4回建設専門部会 会議概要

1. 開催日時	平成19年8月2日（木） 9：30～10：30
2. 開催場所	福岡国際ホール（西日本新聞会館） 16階 高千穂の間
3. 出席者	（※正副部会長以外は五十音順） 松藤康司部会長、浦邊真郎委員、包清博之委員、槇田裕之委員
	オブザーバー 福岡市 計画課長、他1名 春日市 環境課長、他1名 大野城市 リサイクル推進課長 太宰府市 環境課長 那珂川町 環境防災課長
4. 欠席者	神野健二副部会長、村山博俊委員
5. 議 題	議題1 福岡都市圏南部可燃ごみ処理施設基本コンセプト（案）について 議題2 福岡都市圏南部可燃ごみ処理基本計画について

議題1 福岡都市圏南部可燃ごみ処理施設基本コンセプト（案）について
【協議内容】 ●基本計画策定にあたり、基本コンセプトの決定が施設事業推進に必要であることから、次の4項目を挙げるものとするが、さらに理念を深めるため、福岡都市圏や他都市の事例を参考に次回協議する。 ①適正で安定的な処理・処分 ②信頼性と安全性の確保 ③エネルギーの効率化を含む環境への配慮 ④環境教育や啓発に向けた環境情報発信機能

議題 2 福岡都市圏南部可燃ごみ処理基本計画について

【協議内容】

- 平成19年度は、基本計画の策定を予定している。まず「中間処理施設稼働状況・維持管理実態調査委託」（8月発注予定）を行い、次に中間処理方式決定後に「基本計画委託」（2月発注予定）を発注することとした。
- 「中間処理施設稼働状況・維持管理実態調査委託」では、全国にある中間処理施設について、施設の稼働状況、運営にかかる実際のコスト、残渣物の処理などのアンケートや実態調査を行い、収集したデータを分析する。建設専門部会では、このデータを基に中間処理施設の各方式について比較検討し、評価を行う。
- 12月末から1月にかけて、中間処理施設の処理方式に関する意見書を建設専門部会から建設検討委員会に提出する。建設検討委員会は意見書を踏まえて答申を行い、組合では関係市町との調整も行い、中間処理方式の決定を行うこととなる。その後、組合は中間処理施設と最終処分場の基本計画委託を発注する。